

衛生委員会議事録（第 33 回）

| | | |
|-----------|---|-------------------------------------|
| 日 時 | 2020 年 2 月 20 日 16 : 00 | |
| 場 所 | 本社会議室 Milan (8 人円卓) | |
| 出席者 | 委 員 長 | 人事総務部 高野 |
| | 産 業 医 | 諏訪内医師 |
| | 衛生管理者 | 人事総務部 高野 |
| | 事 務 局 | 人事総務部 清水 |
| | 委 員 | マーケティング部 高田、マーケティング部 大城 教育企画部 永野 |
| 議 題 | <p>(1) 衛生委員会の構成員について</p> <p>(2) 休職者・労働災害・長時間労働者の報告</p> <p>(3) 産業医の講話</p> | |
| 決定事項・報告事項 | <p>(1) 本衛生委員会より、マーケティング部高田マネージャー、マーケティング部大城、教育企画部永野アシスタントマネージャーを新しく衛生委員とすることに合意した。</p> <p>(2) 高野人事総務部マネージャーより、2020 年 1 月度について、休職者、長時間労働者、労働災害の状況について説明があった。</p> <p>(3) 諏訪内医師より、新型コロナウイルスについて衛生委員会委員が受講。内容は下記のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスとは、過去にヒトで感染が確認されていなかった新種のコロナウイルスが原因と考えられる感染症です。 ・2020 年 1 月 29 日時点で、患者年齢中央値は 56 歳であり、15 歳以下の小児罹患者はなし。また、51%の患者が心血管/脳血管障害など、なんらかの持病を有していた。 ・感染経路は、飛沫感染（感染者が咳やくしゃみなどをした際に飛び散るウイルスを含んだ飛沫を吸い込むことによる感染）と接触感染（ウイルスに触れた手指で口・目・鼻を触ることによる感染）が知られている。 ・新型コロナウイルス感染症の暫定基本再生産数は 1.4~2.5。基本再生産数とは、1 人の感染症患者から周囲の何人に感染させるかという数。 ・症状は、発熱がほぼ全例(98.6%)でみられ、次いで倦怠感(69.6%)、乾性咳嗽(59%)がみられる。肺外症状（頭痛、腹部症状、下痢など）は比較的少ない。 | |

| | |
|-----|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・肺炎までのタイムラインは、おおむね1週間、熱や咳などの症状が続き、その後呼吸苦が出現し、肺炎に進行する人が多い。・一般的な衛生対策としては、手洗いやアルコール消毒が推奨されている。 |
| その他 | |